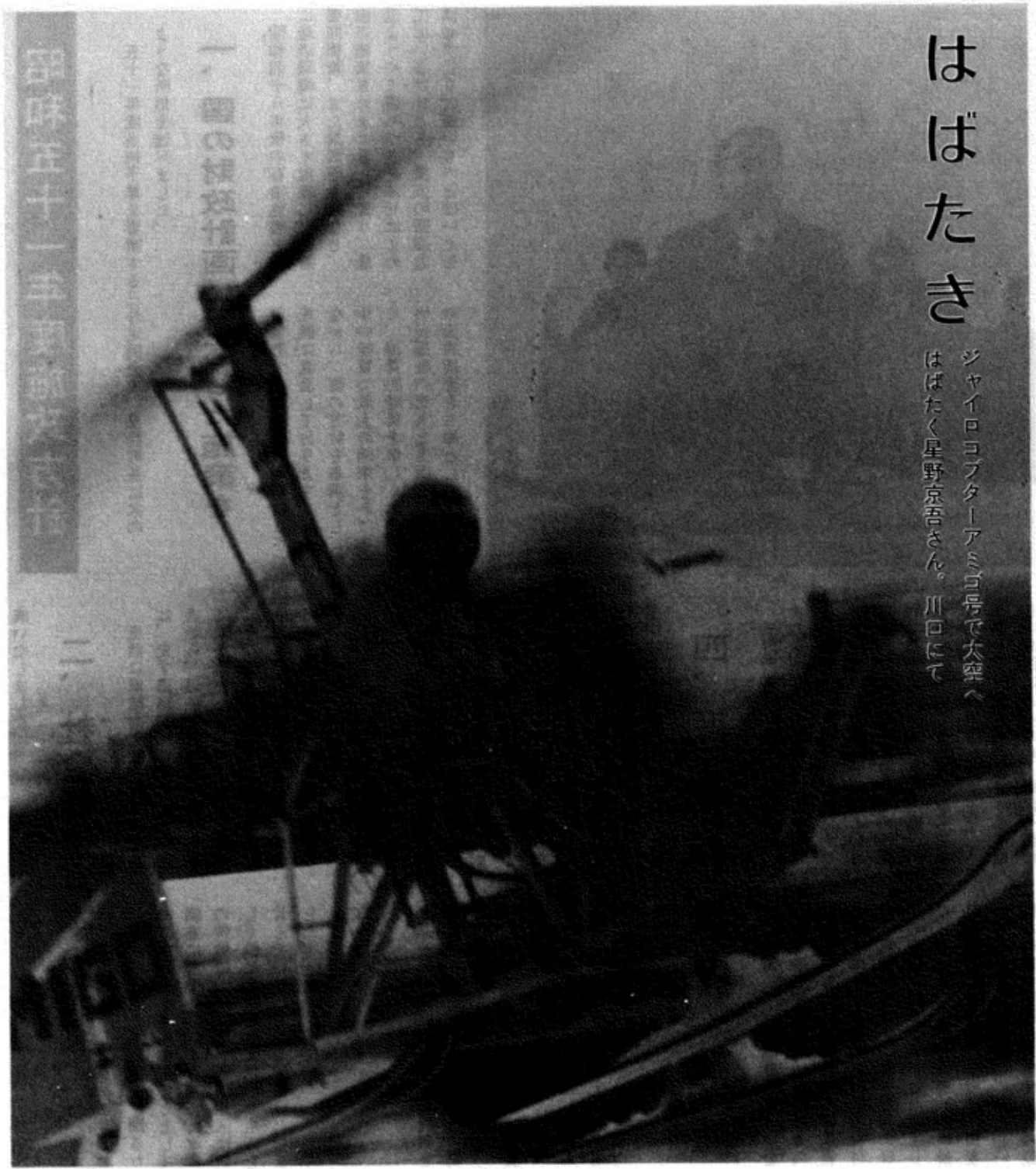




広報かわぐち

No.34
4月号

発行人 川口町公民館長 保科清
編集人 桜井兵治



はばたき

ジャイロロブスターアミゴ号で大空へ
はばたく星野京吾さん。川口にて

LOESENJYMI

一日 メーデー
二日 八十八夜
三日 憲法記念日
四日 三才見検
五日 献血(福祉センター)
六日 こともの日
七日 世界赤十字デー
八日 母の日

十日 愛鳥週間
十五日 沖縄本土復帰記念日
十六日 家庭の日
十八日 国際善意デー

※25日 新制作座「泥かぶら」上演

二十日は老人クラブの定例老人いこいの日です。風呂もたままですのでおいでください。

公民館長を再任

町教育委員会では3月31日で任期満了となった町公民館長に保科清氏(66才牛カ島)を再任しました。また、次のとおり各委員が4月1日付で委嘱されました。

◎社会教育委員 大淵寅松、小西登久二、丸山池治、綱富兵、内藤フミ、丸山正、保科清
◎公民館運営審議委員、喜多村義治、山田英夫、岡村百合子、小林広吉、佐藤清、大淵寅英、覚張栄一、阿部浩衛、山吉勝治、三本毅一、水落潔、俵山精二、渡辺茂



社会教育指導委員に 高野正己さん

町民のみなさんの社会教育、即ち、自己教育、相互教育の活動をすすめるお手伝いをしております社会教育指導員が保科清さんから高野正己さんになりました。高野さんは永年学校教育に携わっておられ、同時に湯之谷村の社会教育に尽されてきた方です。明朗調達な性格ですので、社会教育活動の分野で、大いに期待されます。

は実態調査を行ないました。また、青年学級はすでにスタートしておりますが、この充実をすすめる、青年団体の育成を行ないます。

◎婦人教育 家庭教育学級、健康な暮らし教室、委託両類学級などの諸学級をすすめる、生活に根ざした学習をすすめる予定です。

社会教育の重点は 青年・婦人、スポーツ

公民館を中心とした昭和五十一年度の社会教育活動の重点は、青年・婦人・スポーツの三つです。

◎青年教育 在学青年、勤労青年を含めて青年の生活に焦点を当てて、今年度は

町民の総意を!!

町の社会教育をより効率化させるため、社会教育委員会では十年から二十年の長期展望、長期計画の策定に取り組んでいます。場当たり主義ではなく綿密な計画をもって、町づくり、人づくりをしたい、……ということから町民のみなさんのご意見を社会教育担当者までお寄せください。

◎スポーツ 体育施設の利用等を推進し、町民皆スポーツをすすめるべく、体育指導員を活用させてゆきます。以上、重点的に取り組むながら人材の発掘、養成、地区館活動の推進、広報活動の充実、文化財の保護など、町民生活に密着した活動を計画しました。

商業統計調査のお知らせ

五月一日現在で商業統計調査が実施されます。次の調査員が該当商店を伺いますのでよろしくご協力願います。

★調査員氏名 中林浩、関俊昭
金沢徹、桜井浩弥

幸せを明日になく火の始末

5月1日から春の火災予防運動

春の火災予防運動が五月一日から七日まで行なわれます。春先は季節風が強く、空気が乾燥し火災の発生しやすい季節です。川口町で例年春先になると火災が発生します。火の元には十分注意して下さい。

昭和五十年の川口町における出火件数は3件で、昨年に比較し3件の減少となりました。これも一人一人の防火意識の向上によるものと思います。

今年も暮らしの中に防火意識をより一層深め、無火災年にいたしましょう。

わたしたちみんなで火災を出さないよう火のことに注意しましょう。

▼たばこ火災の防止
火災原因の上位を占めるたばこによる火災は、いづれも喫煙者の不注意、不始末によるものです。屋内外での投げ捨て、放置、寝たばこの習慣は絶対にやめましょう。

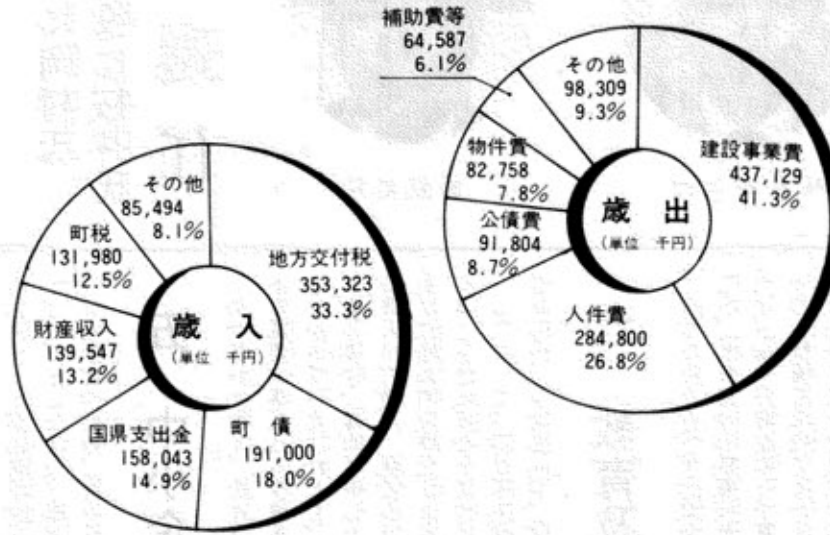
▼おでかけ前、おやすみ前の火の元点検
外出中や就寝中の火災は被害が大きく、死傷者を伴う危険がありますので、外出時、夜間の防止には一層注意して下さい。

▼消火器具の準備の励行
火災発生時の初期消火がいかにか大切であるかは、過去の火災事例をみても明らかです。各家庭にお



- いでも消火器、水バケツ等を準備しておいてください。
- どんな火でもいやです
山はみどり好き
山菜取りなどで野山に出かけるシーズンに山林火災が多発しています。山林火災の主原因は入れ者のちよつとした油断から火災が発生します。火のことに注意しましょう。
- ① たばこの吸殻は、必ず消すこと。
 - ② たき火の跡始末を完全にすること。
 - ③ マッチなどの使用は、強風時や乾燥時にはさけること。

一般会計予算の構成



総括表

| | |
|------------|-------------|
| 一般会計 | 1,059,387千円 |
| 国民健康保険特別会計 | 213,813千円 |
| 簡易水道事業特別会計 | 67,258千円 |
| ガス事業特別会計 | 92,912千円 |
| 農業共済事業特別会計 | 27,126千円 |
| 合 計 | 1,460,496千円 |

才出目的別

| (款 別) | (予算額) 千円 | (構成比) % |
|--------|-----------|---------|
| 議会費 | 21,575 | 2.0 |
| 総務費 | 254,099 | 24.0 |
| 民生費 | 115,711 | 10.9 |
| 衛生費 | 49,474 | 4.7 |
| 労働費 | 26 | — |
| 農林水産業費 | 62,118 | 5.9 |
| 商工費 | 12,249 | 1.1 |
| 土木費 | 192,353 | 18.2 |
| 消防費 | 21,983 | 2.1 |
| 教育費 | 219,741 | 20.7 |
| 災害復旧費 | 4,405 | 0.4 |
| 公債費 | 91,804 | 8.7 |
| 諸支出金 | 21 | — |
| 予備費 | 13,828 | 1.3 |
| 合 計 | 1,059,387 | 100.0 |

おもな事業

- 重度心身障害者医療費扶助 一、二五〇千円
- 老人医療費扶助 二四六九二千円
- 児童手当 三、九六〇千円
- 一般廃棄物収集業務委託料 四、〇〇〇千円
- ほ場整備事業 二七、〇〇〇千円
- かんがい排水事業 一三、〇〇〇千円
- 用水路改良事業 三、〇〇〇千円
- 国土調査事業 七、九八〇千円
- 道路改良舗装事業 七、三、四三〇千円
- 消防ポンプ自動車購入 五、〇〇〇千円
- 小型動力ポンプ購入 一、五〇〇千円
- 防火水槽建設 五、〇五〇千円
- 川口小階段廊下改修工事 一、九四九千円
- マイクロスパス購入 五、二八千円
- 統合中学校建設 六、七、六二〇千円
- 学校体育附属施設 九、二〇〇千円
- 泉水小プール浄化槽工事 一、五〇〇千円
- 東部簡易水道拡張事業 二五、五〇〇千円
- ガス拡張改良事業 二六、七二〇千円

昭和五十一年度一般会計予算の構成

確定申告を間違えたり忘れたときは

所得税の確定申告書を提出した後で申告額が間違っていたことに気が付いた人は、正しい金額に訂正することができます。

また、すっかり忘れていて申告書を提出しなかった人は、申告しなければなりません。

★納め過ぎたとき
所得や税額の計算を間違えて、税金を納め過ぎていたり、還付を受けた税金が少なかったり、還付をたときは来年の三月十五日までに正しい金額に訂正するよう「更正の請求」をすることができます。

★納め足りなかったとき
所得や税額の計算を間違えたた領収証や契約書などを作るとき五十円の収入印紙をはれば済むところを間違えて千円の印紙をはったとか、手形を作成して印紙をはったが汚れたために、振り出すのをやめた場合などに、印紙税が納め過ぎとなります。

このようなときは、その証書を税務署へ持っていき、その事実の確認を受けると、間違えてはった分の印紙代が返ってきます。この印紙税の還付を請求できるのは、印紙をはった日、あるいは使った見込みの日から五年間です。

また、印紙税のかかる文書は二十五種類に区分してあり、同じ文書であっても、その文書に書かれた金額によって、印紙をはる必要がないものとか、はる印紙の金額が違うものがありますから、間違いないようにしてください。

なお、くわしいことは税務署にお尋ねください。

間違いやすい印紙税

道路工事施行、道路占用をする場合は、道路管理者の承認、許可が必要です。工事を行なう場合は必ず所定の手続きを経てから着工して下さい。

一、道路工事施行
道路管理者以外の者が出入口の取付け等の工事をするとき、
二、道路占用

道路管理者以外の者が道路敷地内に工作物、施設を設け継続して使用するとき、申請書、添付書類が複雑ですから、工事の計画がありましたら早めに町役場(建設課)へ相談下さい。

道路工事施行・占用について

戸籍の謄・抄本は一通二〇〇円に郵便による請求は定額小為替で

このほど、戸籍手数料令が改正され、五月一日から戸籍の謄・抄本の手数料は、枚数に関係なく一通につき二〇〇円になります。改訂される手数料のおもなものは、左記のとおりです。

| 区分 | 手数料額 | 区分 | 手数料額 |
|-----------|-------------|------------------|-----------|
| 戸籍の謄・抄本 | 1 通 200円 | 上質紙使用の婚姻届等の受理証明書 | 1 通 800円 |
| 除籍の謄・抄本 | 1 通 300円 | 戸籍の除籍届の受理証明書 | 1 戸籍 100円 |
| 戸籍の記載事項証明 | 証明事項1件 100円 | 戸籍の除籍届の受理証明書 | 1 戸籍 200円 |
| 除籍の記載事項証明 | 証明事項1件 200円 | 書類1件 | 100円 |
| 受理証明 | 1 通 100円 | | |

なお、郵便切手で手数料を納めることはできないことになっていきますので、よろしく御協力をお願いします。

中学校統合なる

四月五日、統合なった川口中学校で入学式が行なわれました。新一年生百十人、合わせて三百二十三名。職員は丸山正校長はじめ二十二名の陣容で開校しました。



午後二時、学級指導のあとしめやかに開校式が始まり、父兄の見守る中で厳しくに式が行なわれました。開校と同時に未だ雪の消えやらの校庭をよそに野球部、陸上部の

生待ちはトレーニングをすでに開始し、生徒の活動にも大いなる意欲が感ぜられます。やがて体育館も完成し、雪も消える頃になれば、本格的な活動も開始され、その教育活動にも大いに期待がもたれます。川口中学校、田麦山中学校、木沢中学校の歴史的な統合が、機能的できめ細やかな教育活動を期待したいものです。全町民の期待に応えられるよう、また町民のみならずからも、この教育に関心を高めていただくようお願いしたいと思います。

入学式

▼語学教室は本校の特色



教育長 古田島 正
新しい「川口中学校」が開校されたことが心からお祝い申し上げます。

日も早くおちついた教育活動が展開できますようにご協力をお願いします。
新校風の樹立をめぐして
学校長 丸山 正
去る四月五日、この清流魚野のほとりに建つ、県下にもまれにみる施設設備を誇る新校舎で統合川口中学校が、第一歩をふみ出しました。この校舎を一見するだけで、町民各位の、町当局の、教育に対する暖かいご理解、ご熱意、又次代をなう若者達によせる期待の大きさをひしひしと感じます。
木沢、田麦山、川口の各中学校は、それぞれ地域に根ざした良き伝統を持っており、ここでの教育は、それなりの良さがあつたと思えます。然し国際性が要求される現代にあつて、全町の生徒が「校で学ぶ」ということは、これ又、メリットが極めて多からうと思えます。ともあれ、これまでの伝統を基盤に、この校舎にふさわしい新しい校風をうらたてるべく、先生、生徒一丸となつて、全力をあげようと誓ひ合っています。

開校にあたって

歴史なき新生川口中学校に立派とは言われないが、ここで学んだ生徒が将来社会で如何なる苦難に相対しようとも、それを乗り越えてゆくような、たくましい精神力を育成する校風と伝統が作り出されることを期待したいのであります。またこの統合によって遠距離通学生もいることから学校運営が軌道に乗るまで町民の皆様から暖かい目をもって見守っていただき

四校・歴史の幕とじる

本年の宿願であった中学校統合に伴ない、川口中学校、田麦山中学校、木沢中学校が開校しました。また、中学校の統合に伴って田麦山小学校小高分校も閉校することとなりました。三月十九日十時、川口中学校二十九年の幕を閉じる閉校式が行なわれました。思い出の机、思い出の椅子、昭和三十三年九月の洪水のこと、グラウンド整地の思い出など、語られる中で、午前十一時すぎ閉校式を終えました。同日二十三日、田麦山中学校の閉校式ではほとんどの校区民がこ

の式に参加、新たな中学校への希望をもって、惜しまれながら閉校式を行ないました。翌三月二十四日、木沢中学校の閉校式が、また雪の沢山ある中多数の参加者を得て行なわれました。すでに卒業した生徒も加わって、参加者全員で校歌を斉唱しながら閉校式を終えました。小高分校の閉校式は三月二十七日、小雨の降る中で行なわれましたが、地域の文化センターとしての学校が絶えるだけに寂しさも一沙の様子でした。以上四校の閉校も過疎化が要因

となつていますが、発展的にこれを考え、教育の振興に力を入れてゆきたいものです。

▲川口中学校閉校式



▲田麦山中学校閉校式



▲水沢中学校閉校式



▲小高分校閉校式



町内小・中学校の教員移動

- (転出)
- (泉水小) 志賀雅雄 中魚・三箇小
 - 関 和夫 中魚・白倉小
 - 佐藤文子 小千谷・南荷頃小
 - 久島美枝子 小千谷・川井小
 - (川口小) 桑原容子 長岡・栖吉小
 - 南雲和男 小千谷・和木小
 - (田麦山小) 渡辺信雄 小千谷・東小千谷小
 - 仲野富士江 北魚・井口小
 - (小高分校) 宮崎昭市 柏崎・枇杷島小
 - (木沢小) 目黒博一 梶尾・下塩小
 - 東樹哲夫 長岡・坂之上小
 - 並木優子 失職
 - (川口中) 岡村芳夫 北魚・堀之内中小
 - 星 勲 十日町・下条中
 - 西脇正久 六日町・六日町中
 - 福島 正 梶尾・荷頃中
 - 和田英世 北魚・入広瀬南中
 - 太刀川文代 燕・小池小
 - 丸山映子 新潟・豊照小
 - (田麦山中) 鈴木貞夫 小千谷・東山中
 - 笹岡 茂 長岡・山本中
 - 平田 仁 川口中
 - 桑原 忠 南魚・六日町中
 - 菅 正武 岩船・大川谷中
 - 佐藤勝治 川口中
 - 本間祐一郎 川口中
 - 笠原恵美子 退職
 - (木沢中)
- (転入)
- (泉水小) 小黒 弘 刈羽・内郷中
 - 土田 明 三島・寺沼中
 - 今井 学 十日町・下条中
 - 関 八郎 川口中
 - 山田恵一 小千谷・真人中
 - 小川典子 三条・第一中
 - 駒村 真 中魚・倉俣中
 - (泉水小) 滝沢久平 北魚・高倉小
 - 巻口 孝 小千谷・小千谷小
 - 山下洋子 小千谷・南荷頃小
 - 新保美代子 北魚・宇賀地小
 - (川口小) 諏訪部利栄 小千谷・和泉水小
 - 高橋女礼 小千谷・東小千谷小
 - 酒井清子 三条・一ノ木戸小
 - (田麦山小) 子田誠二 上越・大町小
 - 三浦 進 長岡・表町小
 - (木沢小) 小林謙藏 長岡・千手小
 - 小林恒男 三条・一ノ木戸小
 - 金原美恵子 新採用
 - (川口中) 丸山 正 南魚・藪神小
 - 石野義明 上越・直江津中
 - 岸 仁 北魚・堀之内中
 - 柳瀬賢三 南魚・六日町中
 - 平田 仁 田麦山中
 - 佐藤勝治 田麦山中
 - 本間祐一郎 田麦山中
 - 関 八郎 木沢中
 - 山田 智 北魚・堀之内中
 - 高橋弘一 北魚・湯之谷中